

農 研 速 報

平成30年7月17日発行

茨城県農業総合センター農業研究所
〒311-4203 茨城県水戸市上国井町3402
TEL029-239-7212 FAX029-239-7306

麦の生育状況(7月11日現在)

地域名	麦種(品種)	生育ステージ	対平年遅速	生育(作柄・品質)概況等	備 考
水 戸	11月6日播種 小麦 (さとのそら)	収穫終了	(成熟期) かなり早い (6日早い)	生育状況(過去5年間の平均値との比較) (11月6日播種) ●さとのそら: 収量(整粒重)は53.1kg/aで平年並だった。 千粒重は42.7gで重く、容積重は832g/Lで平年並、タンパク質含有率は11.1%でやや低かった。 ●カシムムギ: 収量(整粒重)は56.2kg/aで平年並だった。 千粒重は33.5gで平年並、容積重は739g/Lでかなり重く、タンパク質含有率は9.9%でやや低かった。 ●カシマゴール: 収量(整粒重)は60.1kg/aで平年並だった。 千粒重は31.1gで平年並、容積重は733g/Lでやや重く、タンパク質含有率は9.0%で低かった。	・「対平年遅速」は成熟期を基に表記した。
	六条大麦 (カシムムギ)	収穫終了	かなり早い (5日早い)		
	(カシマゴール)	収穫終了	かなり早い (5日早い)		
	11月20日播種 小麦 (さとのそら)	収穫終了	かなり早い (6日早い)		

表 畑における生育(水戸市 茨城県農総セ農研 作物研究室)

播種期 (月・日)	麦種	品種名	成熟期			登熟日数			稈 長			穂 長			穂 数		
			本 年 (月・日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本 年 (日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本 年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (本/m ²)	前年比 (%)	平年比 (%)
11.6	小麦	さとのそら	6.2	-8	-6	49	-1	+2	81.3	91	93	8.9	100	102	672	75	88
	六条大麦	カシムムギ	5.20	-5	-5	44	+5	+4	83.2	93	94	4.2	94	94	457	71	78
		カシマゴール	5.20	-4	-5	46	+5	+4	83.0	92	94	4.1	98	102	572	76	83
11.20	小麦	さとのそら	6.4	-8	-6	47	-2	+1	76.8	91	93	8.0	93	93	470	56	65

播種期 (月・日)	麦種	品種名	粗子実重			整粒重			千粒重			容積重			タンパク質含有率		
			本 年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (g)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (g/L)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (%)	前 年 (%)	平 年 (%)
11.6	小麦	さとのそら	53.6	76	91	53.1	77	92	42.7	113	106	832	99	100	11.1	12.0	11.7
	六条大麦	カシムムギ	60.3	75	93	56.2	80	101	33.5	112	105	739	104	104	9.9	10.6	10.6
		カシマゴール	67.8	76	99	60.1	81	109	31.1	105	100	733	102	101	9.0	10.3	10.2
11.20	小麦	さとのそら	48.5	72	83	48.1	73	84	42.5	111	110	839	100	101	11.4	11.9	11.4

耕種概要 1) 圃場(来歴): 表層腐植質黒ボク土(前作休耕畑)

3) 施肥量: N-P₂O₅-K₂O=0.6-0.8-0.7kg/a

5) 平年値: 平成24~28年播種の結果の平均。

7) 登熟日数: 出穂期から成熟期までの日数。出穂期の翌日から起算。

9) 千粒重・容積重・タンパク質含有率はグレーダー調製後の整粒で計測した。

2) 播種量: 0.8kg/a

4) 播種様式: 畦幅30cm、シーダーテープ播種

6) 麦踏み: 12月14日(11月6日播種のみ)、1月16日、2月15日。

8) 整粒重: 小麦は2.3mm、六条大麦は2.2mmの篩上の子実重。

10) 粗子実重・整粒重・千粒重は、小麦が水分12.5%、六条大麦が水分13.0%換算値。

タンパク質含有率は、小麦、大麦ともに13.5%換算値。

気象概況および生育状況における表現について

平年値(過去5年間の平均値)との違いの程度を、「低い(少ない)」、「平年並」、「高い(多い)」等の階級区分で表しています。
各階級の幅は、下図のように、統計期間における出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めています。
さらに、「低い(少ない)」、「高い(多い)」については、補足的表現として下図に示す出現率となるように「やや」、「かなり」と表しています。

